

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成29年3月31日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ トクテイヒエイリカツドウハウジン
オカヤマシコドモセンター
団体名 特定非営利活動法人 岡山市子どもセンター
所在地 [REDACTED]
連絡先 [REDACTED]
フリガナ タイヒョワリシ ミサキミサ
代表者氏名 代表理事 美咲 美佐子 [REDACTED]

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) <input checked="" type="checkbox"/> ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	御南和やかサロン
事業実施区域 (小学校区)	御南小学校区

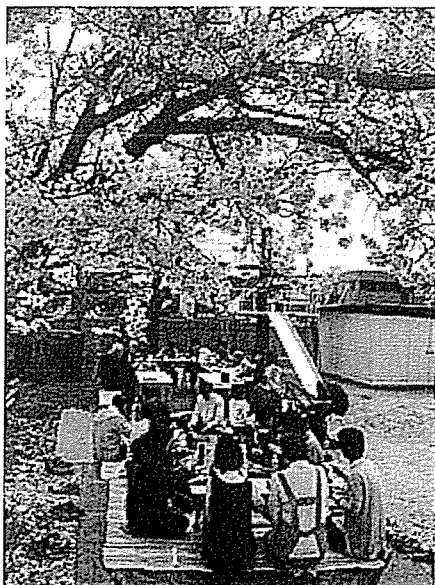
※実施事業の概要をご記入ください。また事業実績を示す写真（2枚程度）、作成した報告書やチラシ等を添付してください。

◆多世代交流のできるサロンの開設（火曜日と水曜日の10時～13時開催）

- ・季節を感じ、文化に触れることのできる体験の場（お花見、そうめん流し、ハロウィン、焼き芋をしよう、お正月のお飾り作り、松ぼっくりのミニツリー作り、お雛さまを飾ろう、絵手紙をしよう）を提供することができた。
- ・異年齢の親子で交流できる場（おしゃべり会、外あそび）が提供できた。
- ・子育てや地域づくりに関する学習機会（誕生祭、絵本の読み聞かせ、子どものための防災ワークショップ、子育て講演会、和やかバザー）を提供することができた。

◆「子ども」「地域づくり」「遊び」に関する情報発信

- ・「御南和やかサロンだより」の御南小学校区での回覧、市役所本庁、御南西公民館、プレーパークなどにおたよりを設置し、発信する。
- ・子どもセンターのHP、FBで情報発信している。



6月7日 誕生祭
参加者 37名
うち地域の方16名



4月5日 お花見
参加者 28名うち地域の方10名参加



11月2日 焼きいもをしよう
参加者 52名うち地域の方2名参加



6月15日
岡山西支援学校生徒
による野菜販売

事業目的とその達成状況と効果

ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況
イ 地域課題掘り起し⇒掘り起こりにより明らかになった課題等
ウ 地域計画づくり⇒作成された計画等
エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況
オ その他⇒定めた目標の達成状況
など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。

子育て中の若い世代は利用が多く、人と人が集い、つながり、交流できる場として高いニーズがあります。利用者同士の情報交換でさらに利用者が広がっています。

⇒昨年度に引き続き週2回 火曜日と水曜日の10時～13時にベターライフ御南でサロンを開催しました。年間86日、親子のべ2426人（一日平均28.2人）の参加でした。参加者からは、「親も子もいろんな方とのふれあいがあって、本当に楽しかった。」「自分自身も気分転換でき、子どももいろいろな刺激をもらってとてもよかったです。」「初めてお部屋に入る時には少し勇気が要りますが、とてもアットホームで楽しいです。」などたくさんの感想が寄せられています。利用者がお友達を連れてきて、後半からは一日20～25組の親子が参加するようになりました。

活動は旧幼稚園園舎の一室を借りて行っており、ここには広い園庭があります。自然に触れながら、五感を刺激すること、身体を使ってのびのびと遊ぶことは、子どもの成長発達にとって欠くことのできない大切なことです。一つひとつを発見し、獲得していく過程は、子どもの自己肯定感にもつながります。現在、脳科学の研究からも外遊びの重要性が指摘されているところです。このような状況の中、この園庭の有効活用が課題となっています。

⇒夏は水あそび、そうめん流し、秋には焼き芋をしようなど一年を通じて子どもが五感をしっかり使えるように「外あそび」を充実させました。7月には地域の方のご協力で砂場ができ、ますます子どもたちが活発に遊んでいます。他にも押し車、ロープ、ブランコ、ボール、大きな黒板などを使って外あそびをしています。

参加者からは、「外で友達と遊ぶ機会が少ない中、息子たちの一番の楽しみはこのサロンでの外あそびです。家の近くに公園がありますが、ケンカをほとんどする事がないというか親同士ケンカをさせないので、和やかサロンでいろいろな原因でケンカして、仲直りするという経験はとても貴重です。」「同じ年頃の友達と遊んだり、お外で思いっきり遊べたりするのがこの魅力だと思います。」とうれしい感想が寄せられています。

一方、高齢化時代を迎えている昨今、この地区も例外ではなく、80歳以上の独り暮らしや高齢者世帯も増えてきています。サロンのある敷地の別部屋では、卓球やカラオケやグラウンドゴルフなど地域の方々が元気に活動されています。12月に行なった和やかバザーでは、地域の方の協力もあり、賑やかに交流することができました。世代ごとのつながりはできつつありますが、世代間の交流とつながりについては、厳しい現状です。

⇒毎月の絵手紙、4月のお花見、6月の誕生祭、11月の焼き芋をしよう、12月の和やかバザーで地域の方がうたごえ喫茶を開いてくださり、徐々に交流もできつつあります。また、今年度からの岡山西支援学校の生徒による野菜販売を通じて、高校生と若いママや子どもたち、地域の方とがお互いに声をかけあう姿も見られます。一人暮らしや高齢者世帯の方も多いこの地域の方々がサロンに気軽に来られる仕掛けがまだまだ今後の課題です。

今年度は、若い子育て世代と地域在住の高齢者が出会い、交流する場として季節の行事を行い、つながりができるよう声掛けや支援のありかたを学習しながらすすめていきます。

⇒季節の行事（お花見、端午の節句、七夕、ハロウィン、クリスマス、お正月遊び、お雛様など）を大切にして、地域の方との交流を深めていきます。次年度には、「みんなでラン

チをしよう」と銘打って、子育て世代と地域の方との交流の機会を検討しています。
「3歳のイヤイヤ期を乗り越えるのに、スタッフの方をはじめ、サロンのお友達から元気の出る言葉をたくさんかけていただき、来るたびに元気になって帰れました。」「不安なことや気になる事など気軽に相談できて心強かったです。」「家では無いおもちゃや遊具、砂遊び、他のママやスタッフの方との交流から社会性を得られるものが大きかったと思います。」「などの声があります。色んな方とのつながりも発展していけるよう、スタッフ研修も充実していきます。

企画などの工夫と情報公開

- ※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。
- ・季節や伝統文化に触れる行事を行い、高齢者と子育て世代が参加することにより、日常では触れることのできない体験ができるようにします。
⇒お花見、五月人形を飾ろう、ハロウィン、焼き芋をして食べよう、お正月のお飾り作り、お雛様を出そう、絵手紙をしようなどの季節や伝統行事を行いました。住宅事情にもより、若い世代が見ることもない七段のお雛様を飾ったり、火をおこして焼き芋をしたりするなど初めてのこともあり、文化の継承には役立ったと思われます。ただ、地域の高齢者の参加はまだです。
 - ・室内だけでなく、園庭を使ってのびのびと過ごせる環境をつくり、五感を刺激できるように「外あそび」を取り入れます。
⇒外あそび用の遊び道具を購入しました。また、地域の方により砂場を作ってもらいました。夏の水遊びの日よけのために大型テントを備え付けてもらいました。子どもを持つ母親たちから、どんな外あそびをしていきたいか聞き取り、それらが実行できるように内容やスタッフをいつもより多く配置しました。また、子どもセンターのプレーパーク普及事業（10/9 みんなでつくるプレーパーク 辰巳西公園）に参加することで、外あそびの大切さを学習し、サロンでの展開に生かせるようにしました。
 - ・家庭生活にも活かせるよう、親子で触れあえる遊びや家庭で役立つ情報を提供します。
⇒ペットボトルのふたやラップの芯、牛乳パックなどお家で遊べる工夫としての「手作りおもちゃ」を作ったり、お手玉を作ったりしました。また、保健師さんとの座談会やメディアについての座談会、ももっこステーション活動支援事業の講演会「子育てのイライラはどこから来るの？～アンガーマネジメントで子育て上手なママになる！～」「子どもの自己肯定感を育む大人のかかわり方～大切な子どもたちへ素敵な贈り物～」など子育てで役立つ講演会などを実施しました。
 - ・人と人をつなぐことを考え、ふりかえりを丁寧に行い自分の思いや意見が出せるようにします。
⇒第3火曜日を「みんなでお茶しておしゃべりしよう」として、参加者の自己紹介をしたり、子どもの気になる事や困っていることを当事者同士で話したり、わが子の解決策を話したりして、自分の思いや困りごとを話せる雰囲気を作り出しました。
 - ・「御南和やかサロンだより」を毎月発行し、御南小学校区内の町内会へ回覧します。
 - ・公民館と連携をとりながら、広報、情報提供を行います。
 - ・当団体HPにて、活動の案内や活動の様子を発信します。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">次年度計画</p>	<p>※次年度に引き継ぐ課題、今年度の実績を踏まえた次年度計画の概要をご記入ください。また次年度に引き継がず活動を完結する場合はその理由（課題が解決したからなど）をご記入ください。</p> <p>岡山市内でも有数の乳幼児を育てる若い世代かつ、転勤族の多い学区であり、核家族化による孤立化の解消が課題です。</p> <p>また独り暮らしや高齢者のみの世帯も多く、高齢者の交流の場も必要です。</p> <p>この課題解決のために平成 27 年 6 月より御南和やかサロン（火曜日と水曜日の 10 時から 13 時まで開催）を開始し、初年度は 1,058 名（15.3 人/日）、2 年目は 2,426 名（平均 28.2 人/日）と参加者が増え、他学区からの参加者も口コミで増えており、人と人とが集い、つながり、交流できる場としてサロン継続への期待の大きさを感じています。</p> <p>また、岡山西支援学校からの野菜販売、職場体験実習の受け入れを行っており、サロンの中での母子、高校生、地域の方との交流の絆もできています。</p> <p>これらのことにより平成 29 年度も継続が必要です。実施に向けては、過去 2 年間の運営を振り返り、</p> <p>①参加者の子ども、大人に常時関わるスタッフの関わり方（見守り方、安心安全への対処、発達障害などに対する専門的知識）の研修を充実させていきます。</p> <p>②幼稚園跡地を使用している利点を生かし、子どもの成長発達のためにも園庭での外あそびができるよう環境を充実させていきます。</p> <p>以上からサロンに来ている若い子育て世代と地域在住の高齢者の三世代交流の場として、スタッフも交えて、出会い、交流する場となれば、地域住民の生活の質の向上が図れ、どの世代もより生活しやすいコミュニティの形成に繋がっていくと考えます。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業実施者としての評価・感想など</p>	<p>※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりをすすめることができたか、あるいは持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったかなど、本事業についての評価をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 二年目を終え、子育てに悩み、一人で不安を抱えて生きにくいお母さんが多い現状がみえます。子育て世代の親にとっては、ゆったりとした環境で過ごす事ができ、とても来やすいサロンになっています。子ども同士のケンカや言い合いも子どもに任せようという、子どもたちを大人がみんなで見守る雰囲気になってきています。お弁当が食べられる事も参加者にとってはポイントが高いようです。様々な年齢の経験豊かなスタッフと関わったり、悩みを相談できたりすることで、子育てや生活が豊かになり、子育てを楽しめるような居場所となり、生きやすくなるきっかけをつかむ場となることを目指します。 ・ 今後も親子で一緒に遊べたり、大勢の友達と遊べたり、外で思いきり体を動かしたり、座談会のようなお母さん自身の子育て情報が充分にゆきとどくようにしていきたいです。 ・ 子どもにとっては、様々な人との関わりやあたたかく見守る人の中で、成長できる環境にあります。 ・ 以上のことから、乳幼児やその保護者にとっては、この和やかサロンに対する期待と評価は高いと考えます。子どもを中心にすえ、地域住民と子ども、その保護者がお互いふれあい、交流しあい、関係を築きながら御南和やかサロンでの活動を行うことができるような三世代交流のきっかけを次年度は「みんなでランチをしよう」などの交流で目指していきたいと思えます。

事業実施にあたっての協働の状況

協働した団体・企業・大学等	協働した内容
ベターライフ御南	運営委員会(5/26、3/7)

収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	100,000	100,000	
負担金	20,000	274	
参加者負担金	20,000	34,000	
協賛金	10,000	10,000	ベターライフ御南から
寄付、他収入	50,000	63,051	寄付バザーなど
計	200,000	207,325	

◆ 支 出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容 (必ず記載してください)
消耗品費	100,000	103,629	遊具他
食糧費	5,000	5,542	お茶
印刷製本費	10,000	9,752	コピー代
通信運搬費	2,000	2,160	レターパック
手数料			
使用料			
原材料費	10,000	10,843	米、野菜他
委託料			
報償費	58,000	60,681	講師謝金
旅費交通費			
燃料費	15,000	14,718	灯油
計	200,000	207,325	



■事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせ会合日などもご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

月	日	内 容		
4月	5日 6日 13日	・お花見 (28名うち地域の方10名) ・お雛様をしまい、五月人形飾る ・みんなでおしゃべり (5名)	スタッフ会議 (19日)	・スタッフ間で振り返りをし、共有している。(毎日)
5月	10日 11日 18日 24日	・絵手紙 (4名) ・柏餅を食べる (12名) ・絵本・手遊び (12名) ・おしゃべり会 (14名)	スタッフ会議 (17日)	実行委員会 (26日) ・サロン日誌を記入する。(毎日)
6月	7日 14日 14日 15日 28日	・一周年記念祭 (37名) ・絵手紙 (2名) ・手作りおもちゃ (10名) ・岡山西支援学校野菜販売 (17名うち地域の方13名) ・おしゃべり会 (23名)	スタッフ会議 (21日)	・外遊び (随時) ・絵本の読み聞かせや貸し出し (随時)
7月	5日 5日 6日 6日 19日 26日	・絵手紙 (4名) ・水あそびを始める ・岡山西支援学校野菜販売 (17名うち地域の方10名) ・手作りおもちゃを作ろう (7名) ・おしゃべり会(13名) ・七夕かざり作る (43名)	スタッフ会議 (19日：まきび会館での研修会に振替える)	・水遊び用に大型テントの設置(7日) ・砂場の設置 (12日) ・「御南和やかサロンだより」 (毎月発行) ・スタッフ研修 (備前県民局子育て支援課主催の基礎研修年5回出席した。)
8月	2日 3日 23日 24日 30日	・絵手紙 (にじみ絵) (7名) ・手形、足形を押そう (40名) ・おしゃべり会 (11名) ・お手玉作り (12名) ・絵本や手遊びで遊びましょ (44名)		
9月	6日 6日 13日 13日 14日 21日 27日	・岡山西支援学校による野菜販売や実習 (13日、14日、27日) ・絵手紙 (2名) ・保健師さんからのお話 (31名) ・岡山西支援学校による実習 ・岡山西支援学校による実習 ・そうめん流し (39名) ・子どものための防災ワークショップ (22名うち地域の方1名) ・岡山西支援学校による実習	スタッフ会議 (27日)	
10月	4日 4日 18日 25日 26日	・絵手紙 (2名) ・岡山西支援学校による実習 ・おしゃべり会 (15名) ・メディア座談会 (5名) ・ハロウィンと岡山西支援学校による野菜販売 (58名うち地域の方10名)	スタッフ会議 (25日)	

11月	1日 1日 2日 8日 8日 9日 15日 22日 29日 30日	・絵手紙 (4名) ・岡山西支援学校による実習 ・焼き芋を焼こう (52名うち地域の方2名) ・お花を植えよう ・岡山西支援学校による実習 ・わらべうた (39名) ・おしゃべり会 (10名) ・岡山西支援学校による実習 ・岡山西支援学校による実習 ・わらべ歌であそぼう (37名)	スタッフ会議 (22日)	
12月	6日 7日 13日 13日 14日 14日 20日	・和やかバザー (6日～7日、2日間で 120人) うたごえ喫茶、カレー、 豚汁、手作りケーキ販売 ・お正月飾り作り (18名) ・松ぼっくりのミニツリー作り (13～14日9名) ・岡山西支援学校による実習 ・おしゃべり会とゆっくりの日 (12名)	スタッフ会議 (21日)	
1月	24日	・子育て講演会「子育てのイライラは どこから来るの?～アンガーマネ ージメントで子育て上手なママに なる」 (大人33名)	スタッフ会議 (24日)	
2月	1日 7日 14日 21日 22日	・岡山西支援学校による実習 ・絵手紙 (10名) ・子育て講演会「子どもの自己肯定感 を育む大人の関わり方」(大人26名) ・おしゃべりの会 (16名) ・お雛様を飾ろう (15名) ・岡山西支援学校による野菜販売と 実習	スタッフ会議 (22日)	
3月	1日 7日 8日 8日 14日 15日	・岡山西支援学校による実習 ・デコレーション黒板を作ろう (11 名) ・わらべうたマッサージ (44名) ・岡山西支援学校による実習 ・絵手紙 (2名) ・おしゃべり会 (32名)	スタッフ会議 (15日)	監査報告会 実行委員会 (7日)

86日間開催 一日平均：28.2人

参加者：述べ人数 2426人 (大人1150人、子ども1276人)